





## 動画 2 Q) PGT-A の問題点とは？

- **19.** PGT-A の問題点として①細胞採取による胚へのダメージ、②誤診断の可能性、③モザイク胚の取り扱いがまだ不明瞭、④身体的・精神的・経済的な負担が大きい、などがあります。細胞採取による胚の損傷や、モザイク胚を子宮に移植する胚の候補から外すことなどにより、本来ならば妊娠可能な胚を子宮に戻せなくなる怖れがあります。結果的に、赤ちゃんを得られる率が減ってしまう可能性もあります。

## 動画 2 Q) 「体外受精で 2 回以上の不成功の夫婦」を対象にしている理由は？

- **20.** PGT-A は体外受精の適応となる夫婦のための検査です。体外受精を行わなくとも妊娠が十分見込める方には、PGT-A を行うことはおすすめできません。
- **21.** PGT-A をどういった年齢の方、胚移植の不成功がこれまでに何回あった方に行なうことが適切であるかは、まだ十分にデータがそろった状態とはいえない。実施条件を定めずに体外受精・胚移植を受けるすべての方に PGT-A を実施すると、赤ちゃんが得られる率をむしろ低下させてしまう可能性があります。

## 動画 2 Q) 「流産を 2 回以上繰り返したことのある不育症の夫婦」を対象にしている理由は？

- **22.** 流産の原因はさまざま、PGT-A はそのすべてを解決できるわけではありません。赤ちゃんの染色体の過不足以外の流産の原因がはっきりしている場合では PGT-A を行なうことはおすすめできません。
- **23.** 流産を繰り返す不育症の方は、そもそも自然妊娠の可能な方も多く、体外受精の適応になりません。
- **24.** 何らかの理由ですでに体外受精を実施している反復流産既往のある夫婦についての流産率は減少している結果を得ていますが、これまで体外受精・胚移植を行ったことがない反復流産の夫婦に対しての PGT-A の意義については分かっておりません。

## 動画 1、動画 2 について

- **25.** PGT-A・SR に関する動画を 2 種類とも視聴しました。

西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

妻： \_\_\_\_\_ (自署)

(診察券番号： \_\_\_\_\_ )

夫： \_\_\_\_\_ (自署)  
(事実婚を含む)

(診察券番号： \_\_\_\_\_ )

PGT-A・SR を検討しているご夫婦に対して行われた説明内容について、不適切であると感じる場合には、下記にご連絡ください。

連絡先：公益社団法人 日本産科婦人科学会 臨床倫理監理委員会  
不妊症および不育症を対象とした着床前遺伝学的検査に関する審査小委員会  
〒104-0031 東京都中央区京橋 2 丁目 2-8 [nissanfu@jsog.or.jp](mailto:nissanfu@jsog.or.jp)